

お客様各位

株式会社プロマーク

ProScan enterprise for IBM Mainframes のアップグレード方法について

平成 28 年 10 月 22 日に発生いたしました、ProScan がシステム負荷を増大させる障害につきまして、該当するお客様には多大なるご迷惑をおかけし、大変申し訳ございませんでした。

障害が発生した環境上では、エンジンのアップグレードが必要となります。

お手数をおかけいたしますが、本ドキュメントに従ってアップグレードをお願い申し上げます。

1. アップグレードスクリプト (vup.sh) のダウンロード

以下の URL よりスクリプトをダウンロードしてください。ダウンロードしたスクリプトは、適当なディレクトリを作成して、そこに置いてください。(インターネット非接続環境の場合には【付録】を参照ください。)

<http://www.promark-inc.com/download/vup.sh>

サイズ : 4,047 Byte MD5 : 7dd2cc1710eabefc166ea68d5e25e82b

【実際の手順例】

```
cd /tmp
mkdir clamav_up
cd clamav_up
wget http://www.promark-inc.com/download/vup.sh
```

2. アップグレードの適用

ダウンロードしたスクリプトを実行します。

【実際の手順例】

```
sh vup.sh
```

自動的にアップグレードが進み、エラーなく終了すると以下のメッセージが表示されます。

```
ClamAV upgrade complete
```

➔ エラーが発生した場合には項番 4 を参照ください。

3. バージョン確認

アップグレードが正常に終了しますと、clamd が起動した状態となります。clamd のバージョンを以下のコマンドで確認してください。0.99.2 となっていれば最新バージョンになっています。

【実際の手順例】

```
/usr/lib/clamav/clamd -V
ClamAV 0.99.2/22422/Mon Oct 24 19:02:38 2016
```

➔ VDF バージョンや日付は違っていても問題ありません。

4. エラーが発生した場合の対処方法

エラーが発生した場合や、メッセージは表示されるのにバージョンが正しくない場合には、アップグレードを行った `vup.sh` の置いてあるディレクトリ（例では `tmp/clamav_up`）に `upgrade.log` が記録されておりますので、そちらを弊社テクニカルサポートまでお送りください。解析して対応いたします。

5. 自動起動、自動アップデート設定

アップグレードが問題なく行われましたら、停止していた自動起動、`cron` での自動アップデートを再開できるように設定を元に戻してください。

以上で完了となります。

改めまして、今回の障害によりご迷惑をおかけしましたお客様に対しまして、深くお詫び申し上げます。

以上

【付録】

インターネット非接続環境でのアップグレード方法について

ProScan サーバが直接インターネットに接続できなくても、PSMT や IUM 等で VDF アップデートのための配信環境は用意されていると思います。そのアップデート用の環境にファイルを配置することで、同様の手順でアップグレードが可能となりますので、その方法をご説明します。

1. 準備

以下のファイルを配信サーバに配置します。配置する場所は各 ProScan サーバから参照できる場所であれば、トップディレクトリでもサブディレクトリを作ってそこに置いても構いません。

【アップグレード用データ】

http://www.promark-inc.com/download/ProScan/Enterprise/updates/lib_s390-0.99.2.tar.gz

(サイズ : 4,451,721 Byte MD5 : 3d9f77906c7709181e5339a047f43590)

<http://www.promark-inc.com/download/ProScan/Enterprise/updates/libz.so.1>

(サイズ : 117,451 Byte MD5 : 15506fd713aa878457bc3d4dca1381ee)

http://www.promark-inc.com/download/ProScan/Enterprise/updates/proscan_avupdate.sh

(サイズ : 14,467 Byte MD5 : e2599acd8ba3e8b1261d161e912bf80b)

【アップグレードスクリプト】

<http://www.promark-inc.com/download/vup.sh>

(サイズ : 4,047 Byte MD5 : 7dd2cc1710eabefc166ea68d5e25e82b)

vup.sh の 18 行目 UPDATE_URL を環境に合わせて変更してください。

これらを、PSMT の 80 番ポートの Web サーバのドキュメントルートに置きます。

2. アップグレード

vup.sh を実行するところからは、通常の手順となります。